

継続的な交流と面談の体系化により、円滑なコミュニケーション基盤を構築

日本ユー・エス・アール株式会社 ソフトウェア・通信業

●アドバイザー派遣に申し込んだきっかけ

管理職による若手社員への指導において、世代間の価値観やコミュニケーションのとり方の違いが相互理解や信頼関係の構築の課題となっており、従来の指導方法がハラスメントと受け取られる可能性もあることから、若手社員の多様性を尊重しつつ、円滑なコミュニケーションを実現する具体的な仕組みを構築するため、申し込んだ。



支援内容

世代間の価値観やコミュニケーションのとり方の違いに起因する課題に対して、月1回のコミュニケーション場におけるテーマ設定として、世代を問わないパーソナル診断等の活用を助言し、社員一人ひとりの特性や価値観を可視化することで相互理解と社内の共通認識づくりを支援した。また、面談者の選定方法、事前周知内容の共有、面談内容を会議へ反映する仕組み等を提案し、安心して社員同士の関係性を深めるための環境整備に向けた会社の取り組みを後押しした。

取組の成果・今後の展望

パーソナル診断や社内イベントの実施により、社員間のコミュニケーションが活性化し、相互理解が着実に深まりつつある。今後は、タイプ診断の継続活用や社内交流テーマの募集、社内イベントの企画支援を通じて、社員一人ひとりの主体性と協働意識の向上を図る。また、面談は、繁忙期を避けた計画的な実施や担当者の分担、研修による面談スキルの強化など、持続可能な面談体制の整備を進めることで、安心して意見交換できる環境を育み、円滑な対話と信頼関係の向上を目指す。

●アドバイザーからのコメント

世代間の価値観の相違を「個性の違い」としてポジティブに捉え直すことから着手しました。相手がどんな人なのかを知ることにより、コミュニケーションを活発にできます。そして組織文化として定着させるために、面談の仕組み化に取り組むようにしました。今後は上司だけでなく、面談を受ける側の部下も面談を担う立場となることを見据え、面談スキルを習得し、「面談の質の向上」に取り組んでください。

企業概要

- 代表取締役／宮武 拓
- 本社所在地／綾歌郡綾川町羽床上591-1
- 従業員数／18名
- 設立年／昭和49年
- 資本金／1,000万円

●事業内容

- コンピュータソフトウェアの開発・販売
- コンピュータ・O A機器販売
- WEBコンテンツ制作
- 各種ビデオ編集
- P A業務

